

再整備案に関するアンケート結果

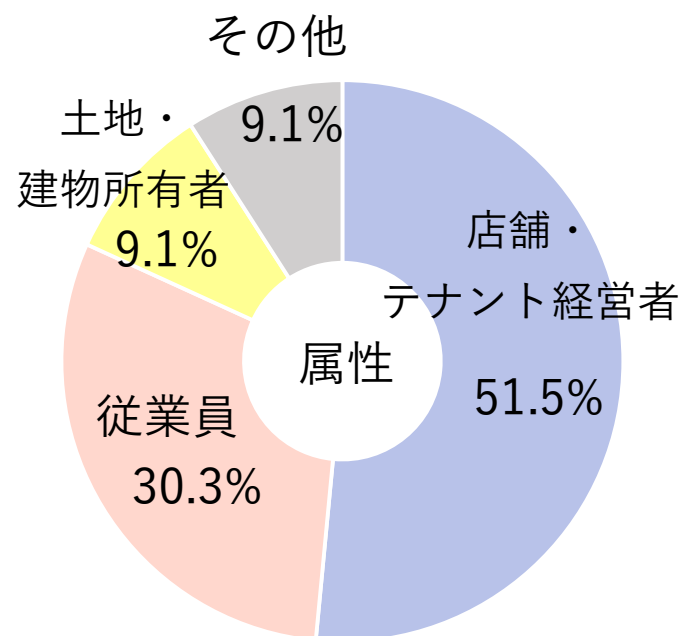
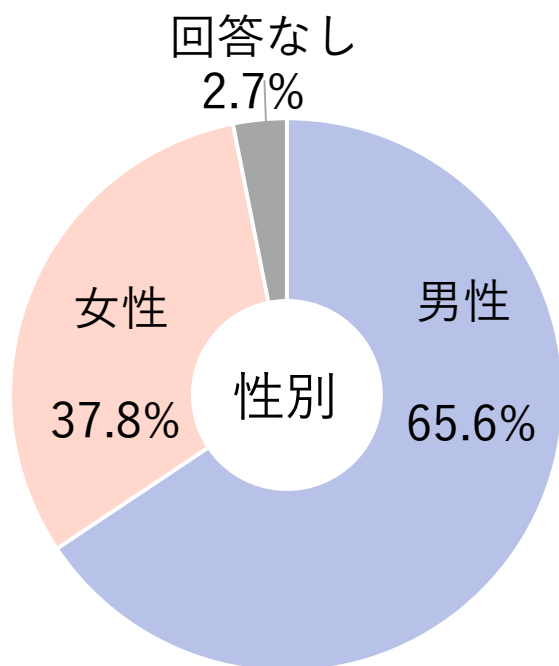
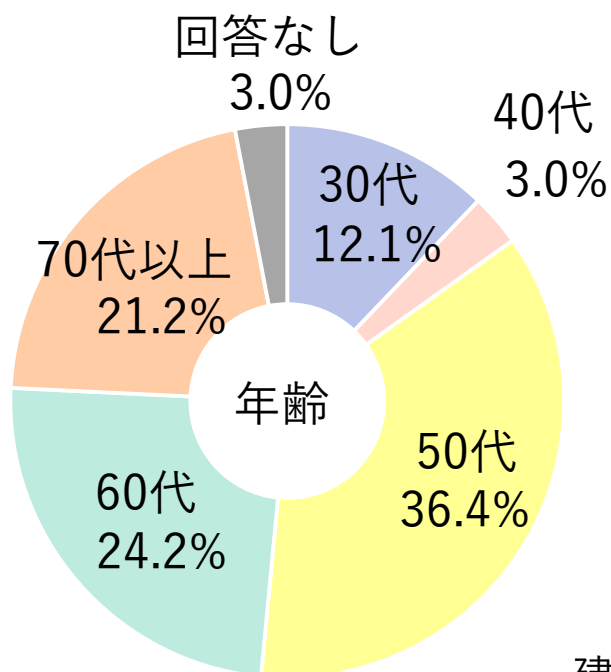
令和 6 年 2 月実施

1. 回答者
2. 再整備の方向性について
3. 再整備案について
4. 今後の勉強会について

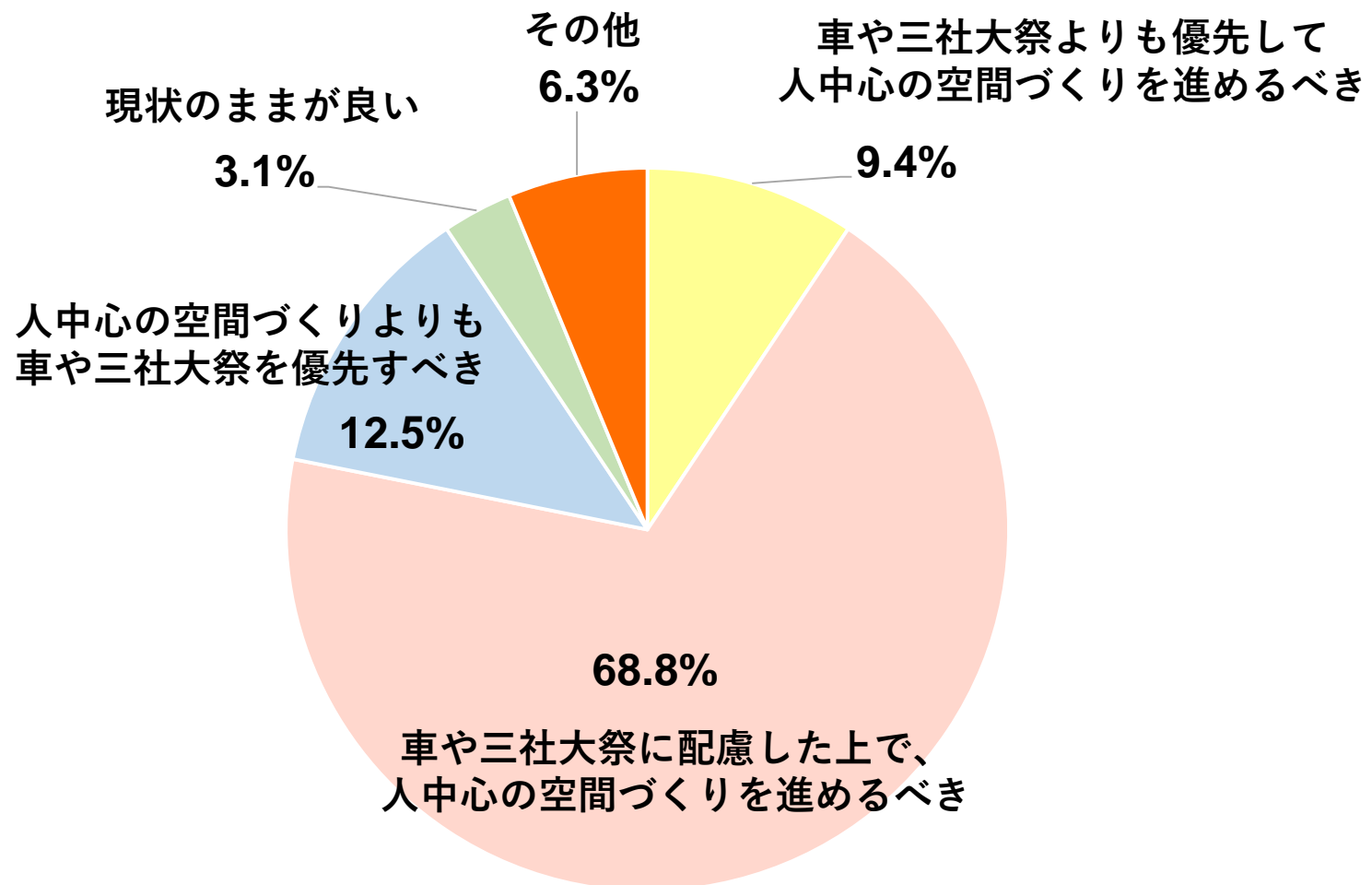
1. 回答者

【対象者】 三日町・十三日町沿道関係者等

【回答数】 33件

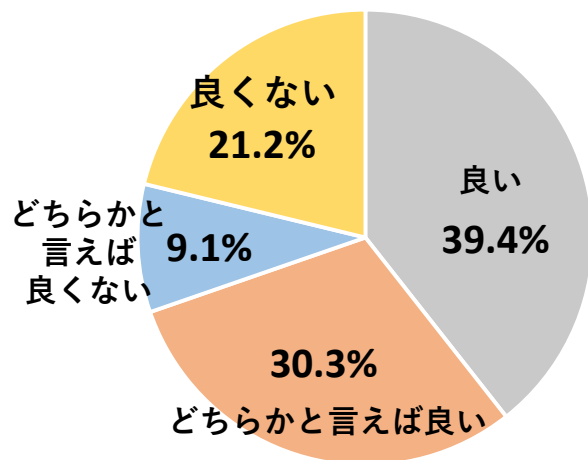


問1. 街路の再整備において何を優先すべきだと思いますか？

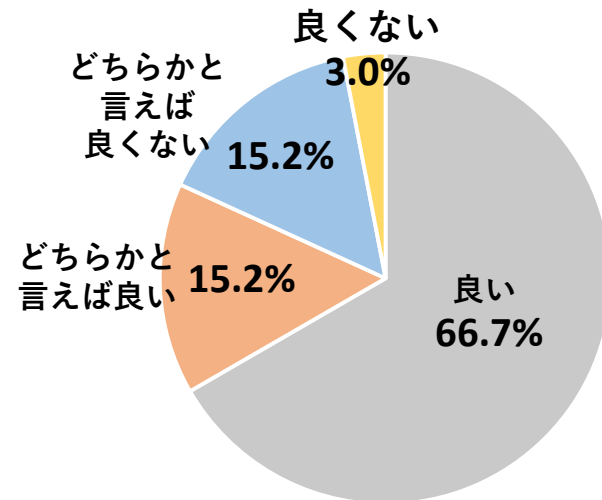


3. 再整備案について

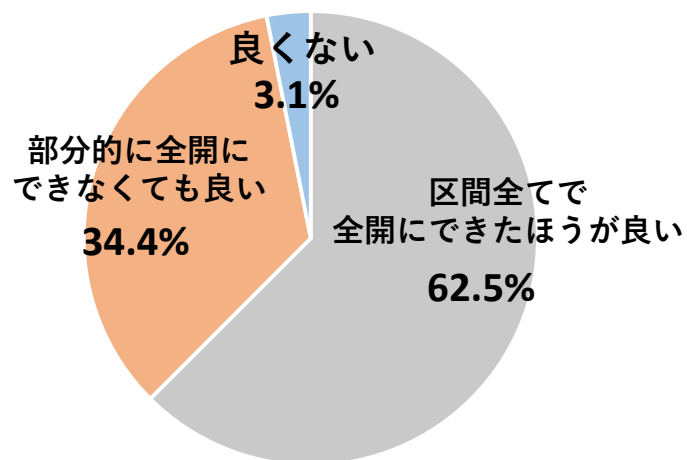
問 2. 「車道の使い方を最適化することで、車道の一部を歩道に転換する」という考え方で空間の配分を行いました、この考え方についてどう思いますか？



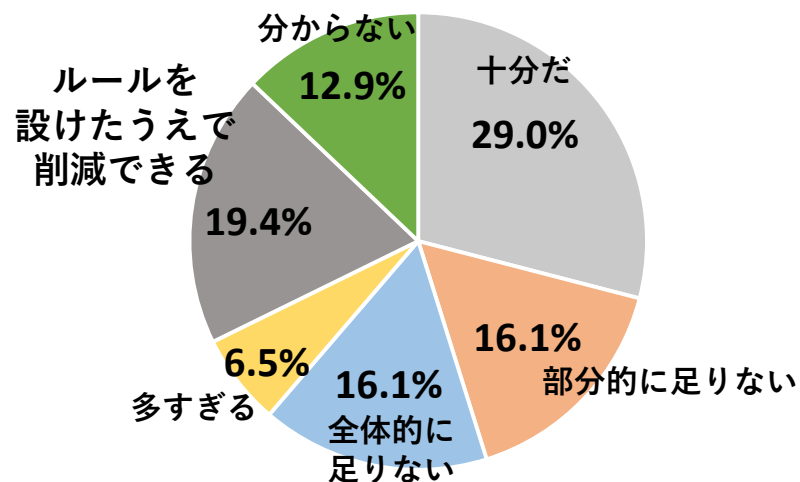
問 3. イベント時などに歩道と車道を一体的に活用できるようにするため、着脱式または埋込式のボラードを用いて歩車道をフラット化（歩車道の段差5cm）する方法を採用しましたが、これについてどう思いますか？



問 4. 区間全てで山車が全開の状態で行ける仕様にしましたが、これについてどう思いますか？



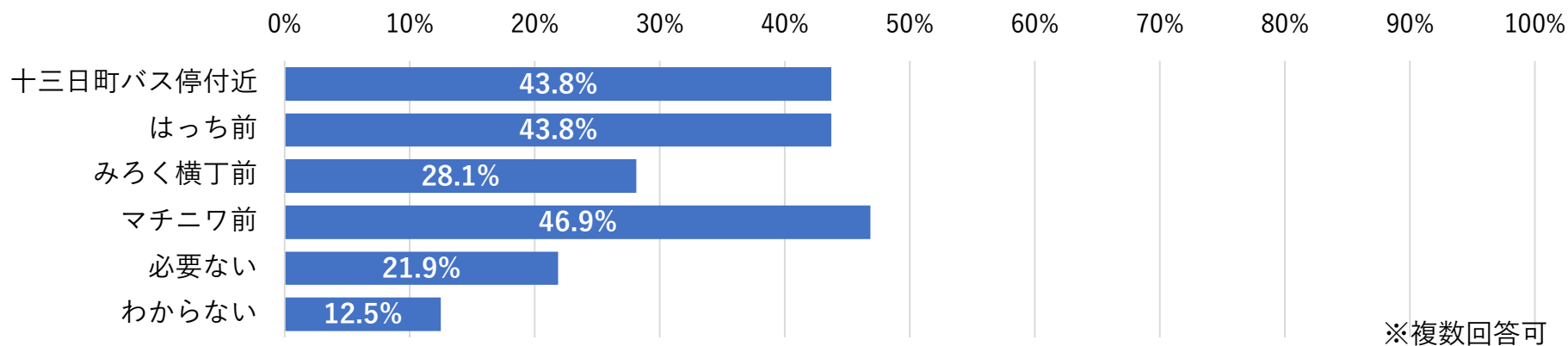
問 5. 停車スペースの数についてどう思いますか？



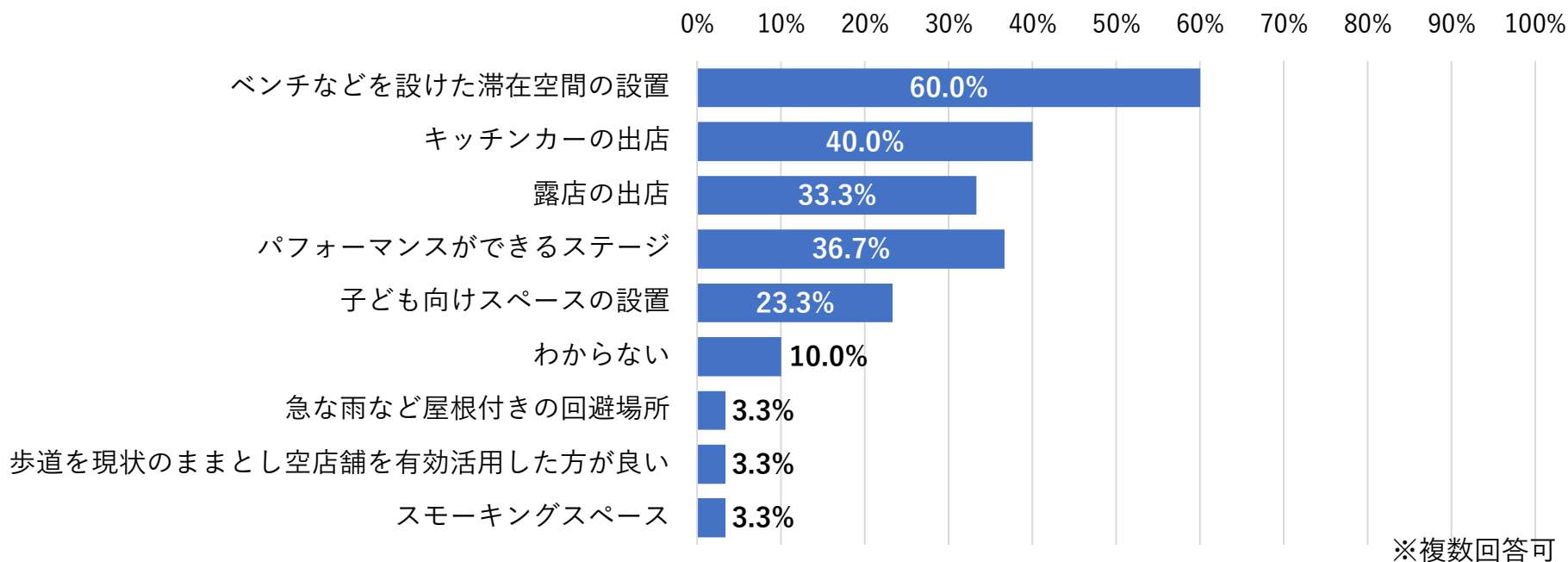
3. 再整備案について

5

問 6. 十三日町バス停付近、はっち前、みろく横丁～マチニワ前の歩道を広くしましたが、広い歩道の配置場所としてどこが望ましいと考えますか？



問 7. 部分的に広くなった歩道の活用方法として何が効果的だと思いますか？



4. 今後の勉強会について

問 8. 来年度以降も勉強会を継続して開催したいと考えておりますが、取り扱うテーマについてご希望がございましたら、ぜひお聞かせください。

- 中心街の店舗や事業者を増やすためにはどうしたら良いか
- 中心街無電柱化推進
- 三社大祭やイベントを盛り上げるライトアップなどの空間づくりについて
- トイレやゴミ箱をどのように配置、設置するかの基本的な話を具体的にすることをテーマにする。
- 10年後や30年後のために、今いる大人が考えるべきこと、次世代に残していくために今の大人の役割について
- 雪寒地での事例を多くみてみたい
- 人口減少社会の都市計画
- 広くした歩道の有効活動方針の検討及び実施体制の整備について検討すべき
- 今後は街の人ではなく、街を活用したいと思っている人を対象に、どんな活動をしたいか、今後中心街にどうなってほしいか、自分たちがどのように関わっていきたいのかを話せる場をもっと創出することで、より具体的なビジョンを描けると思います。
- 歩道への出店等利用条件の統一化
- 大災害時に対する考え方と対応
- 中心街にはどういう人にきてもらいたいと皆さんは考えているのかというところからの視点で考えたい
- 憩いと商売と緊急時の対応につて
- 「街路樹」「ポラード」「ストリートファニチャー」「インターロッキングブロック」等、具体的なテーマも検討してはどうでしょう？